

表 3. カビモドキ属の形態的特徴の比較

胞子塊が紫色；PCは塊状か散在；先端はこん棒状

種名	分布	頁
<i>P. violaceum</i>	広域性	31

胞子塊が白色；先端はヤリ状；PGは散在

種名	枝の長さ (μm)	胞子の大きさ (μm)	胞子の形	子実体の先端の節	輪生当たりの側枝数	分布	頁
<i>P. tenuissimum</i>	169 ± 33	5.5 ~ 5.8 × 3.0 ~ 3.3	短楕円形	著しくは伸びない	3 ~ 10		32
<i>P. pallidum</i>	238 ± 62	6.1 ~ 7.0 × 3.4 ~ 4.0	短楕円形	著しくは伸びない	2 ~ 5	広域性	33
<i>P. pseudo-candidum</i>	236 ± 94	7.4 ~ 8.8 × 4.6 ~ 5.9	短楕円形	伸びることがある	2 ~ 14		34
<i>P. filamentosum</i>	434 ± 100	9.2 ~ 9.9 × 4.1 ~ 4.7	長楕円形	著しく伸び、再分岐	3 ~ 7	暖地性	35
<i>P. candidum</i>	334 ± 62	8.8 ~ 10.7 × 4.0 ~ 5.0	長楕円形	しばしば著しく伸びる	2 ~ 10	寒地性	36
<i>P. album</i>	208 ± 36	6.3 ~ 7.1 × 3.5 ~ 3.9	中楕円形	著しくは伸びない	2 ~ 7		37